

第29回中央展

(平成30年度 東京都高等学校総合文化祭・美術工芸部門)

今年度は1・2年生6名が、中央展に作品出品しました。文化祭後の約2か月かけて制作した作品は12月13日～16日の4日間、上野の東京都美術館に展示され、最終日には相互講評会・搬出作業をしてきました。

相互講評会は近隣校の美術部員の皆さんと6名程度のグループになり、自己紹介から始まってお互いの作品を鑑賞しました。自分の作品のテーマや制作において工夫したところ・苦労したところを語ったり、質問や感想を述べ合ったり、活発にコミュニケーションをとることが出来て大変良い経験となりました。



★部員の作品および

いただいたコメントを掲載します★

- ストーリー性がある。幻想的な世界に引き込まれた。
- 非現実的な要素の中にリアルな要素も混じっていてバランスが良い。
- 近くで見るとより細かく描かれていて綺麗。
- 暗い部屋なのに重くなりすぎず光の入り方がよく分かる。
- 脱ぎ捨ててある服や、ベッドのしわがリアルに描かれている。



『誰も知らない私の世界』2年女子部員



『Where can we go?』 2年女子部員

- 色々な色が使われているのに統一感があり、不思議な感じがして綺麗だなと思いました。
- 線の太さや質に幅があり、タッチの工夫がたくさんあって見ていて楽しかったです。豊かな絵だなと思いました。
- 遠くから見た時と近くに寄って見た時が違って、じっくり見れば見るほど惹かれる絵だな、長く見ていられる絵だなと思いました。



『山の早朝』 1年女子部員

- 早朝の肌寒そうな田舎の山の感じがとても素敵でした
- ふわっとして綺麗だと思いました



『黄昏』 1年男子部員

- 腹や背中などの質感が違うことでオオカミの猛々しさや勇猛さが強調されている。
- 絵柄が他には無い独特な感じで良い
- オオカミのモノトーンの調子と空のオレンジの対比がきれい

- 色使いが鮮やかで見ていて楽しい
- 散った花びらの表現がキレイ
- 細かく丁寧に描かれている



『新たな人生』 1年女子部員



『走りつづけれ馬』 1年女子部員

- 梅のハッキリとした色合いが綺麗で、学生達が走っているところが未来に向かって頑張っているように見えて明るい気持ちになりました。

文化祭・中央展と、2学期の2大イベントを無事に終えることができました。今後も表現技術の向上を目指し、楽しく制作活動に取り組んでまいります。

★部長のコメント★

私たち美術部は文化祭・中央展と、部員それぞれ個性的な作品を創り上げてきました。文化祭では作品展示だけでなく、共同で室内装飾をするなど協力して思い出に残るものとなりました。また今年度の中央展では他校との交流もあり、自分の作品について説明し、意見や感想を貰えてとても貴重な経験となりました。これからも、これらの経験を糧に、より一層表現豊かに部活に取り組んでいきたいと思っております。



頑張ります！！ (^-^) ♪